

別記  
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事	平成23年 7月 2 / 日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府城陽市富野荒見田80番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） サントリー食品工業株式会社 宇治川工場 代表取締役社長 野口 修 代理人 宇治川工場 常務取締役工場長 塚本 祐二

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ISO14001
適 用 範 囲	清涼飲料水、乳飲料の製造
導 入 年 月 日	平成15年 3月 2日
認 証 番 号	EMS 502991
基 本 方 針	以下の4項目を環境マネジメントシステム（以下EMS）の推進により実行：①省資源・省エネルギー ②廃棄物の減量化・再資源化 ③ 地球温暖化物質・地球汚染物質の排出抑制 ④グリーン購入の推進
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	省エネルギー（CO2） 平成21年度比10%削減 廃棄物排出量の削減 平成21年度比10%削減（廃棄ペットボトル） 100%再資源化維持
目標を達成するための取組の内容	省エネルギー（CO2） ボイラー給水温度の昇温、排水調整槽ブローインバーター化。 廃棄物排出量の削減 欠減プロジェクトを発足し、廃棄ペットボトルを削減。
目標を達成するための取組の進捗状況	省エネルギー（CO2） ボイラー給水温度の昇温、排水調整槽ブローインバーター化を実施済み。 廃棄物排出量の削減 欠減プロジェクトを発足し、廃棄ペットボトル削減活動に取り組んだ。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	当初計画どおりに取り組んでいったが、大きな効果が得られず、目標達成には至らなかった。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関係法規の遵守状況について1ヶ月に1回の確認を行っている。 また、これまで違反及び行政当局からの指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性については、1年に1回マネジメントレビューを実施している。 平成21年度は、現行の取組内容により一定の成果が見られたことから、平成22年度も同一のシステムにより運用した。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。